保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 19日

事業所名:児童発達支援・放課後等デイサービス第2アミスター 保護者等数(児童数): 21名(21名) 回収率:100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか	20	0	0		各活動に必要なスペース を充分に確保できていま す
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1	0		必要とする配置数に加 え、指導員を多く配置して います
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切に なされているか	16	4	0		階段の手すりやトイレ等 のバリアフリー化を行って います
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	20	0	0		計画更新時の評価やモ ニタリングに加え、必要に 応じて面談等をおこなっ ています
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工 夫されているか	20	0	0		利用者1人ひとりの特性 に合わせ計画・実施して います
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ るか	18	2	0		学童施設が併設されている為、日常から関わりがある。また、休日には野外活動等のプログラムを取り入れています
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	18	2	0		利用者負担については 契約時に説明し、支援内 容については定期的に 行っています
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解ができているか	16	4	0	子どもがどんな活動を しているか、その反応 がもう少し知りたい。 悪かった出来事や、指 導された内容も知りた い。	日々の療育内容や生活 の様子を連絡帳アプリで 写真を添付し、伝えてい きます
保	9	保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	13	6	1		常時、相談体制を整えているので、必要に応じて面談を行っています
護者へ	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	9	9	2	参加が出来なかった時 にどのような内容で行 われていたのかを知り たい。	定期的に「VIDAサロン」を実施していますが、今後は保護同士が交流できるような内容も検討をしていきます
の説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	4	0		契約時に苦情に対する窓口を案内し、適切な対応 が出来るように体制を整えています
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	18	2	0		視覚的情報等を活用して 意思疎通・情報伝達等に 努めています
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信しているか	18	2	0		月1回の会報の発行と ホームページでのブログ (毎日更新)等を行ってい ます

	14	個人情報に十分注意しているか	20	0	0	個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。また、廃棄書類はシュレッダーで処理しています
常時等の対	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、保 護者に周知・説明されているか	14	6	0	入所時の説明に加え、改 定等を都度ご報告してい きます
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている か	20	0	0	毎月、避難訓練・防災教育をおこなっています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	5	1	
	18	事業所の支援に満足しているか	17	3	0	

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

お忙しいところアンケートのご協力を頂きましてありがとうございました。

今回のアンケート結果から『通所を楽しみにしています』や 『個別にも対応してもらっていて嬉しいです』などのご意見を頂きまして大変嬉しく思い、励みになりました。アミタイム(療育)では、運動・音楽・製作・ワーク・クッキング・食育等の活動を小集団で取り組む事により、社会性や協調性を育むことに力を入れています。

また『VIDAサロンに参加出来なかった時の内容が知りたい』や『活動に対して子どもがどんな反応をしていたかもっと詳しく知りたい』といった部分でのご指摘に対し、今後はVIDAサロンに加え、さらに情報を共有できる機会を増やし、子どもたちの状況が見えやすくなるようにしていきたいと思います。

今後も保護者様のご協力を頂きながら、より良い支援を提供出来るよう、スタッフー同努めて参りますので宜しくお願い致します。

児童発達支援・放課後等デイサービス 第2アミスター

管理者 野木 和枝